

仲田小学校の教育について

校長 池田 泰章

お子様のご入学まで約2ヶ月となりました。保護者の皆様のご期待もさぞかし大きいことかと存じます。お子様を受け入れる仲田小学校といたしましても、入学式が保護者、そして何よりもお子様の思い出に残る式になるよう、準備を進めているところです。

本校は、昭和59年に開校し、今年で創立32周年となります。学校の南側には「仲田の森蚕糸公園」と「ふれあいホール」が隣接し、「市民の森スポーツ公園」も近くにあり、北側には多摩川が流れていて、豊かな自然と運動施設に恵まれた学校です。学級数は、



各学年2学級ずつの12学級で、子供たちも素直で穏やかなお子さんが多く、みな仲がよいです。朝会の整列や話の聞き方、挨拶など、とてもしっかりとできる学校です。先生たちも活気に満ちていて、落ち着いて学習し、楽しく生活しています。

さて、本校では、以下のような「教育目標」「目指す学校像」を掲げ、その実現を目指して、教職員が協力し合って日々努力しております。

《仲田小学校教育目標》

- ◎すすんで学ぶ子：自ら学ぶ意欲をもち、時代の変化や社会の要請に対応できる力を育てる。
- からだをきたえる子：自らすすんで、健康の保持・増進及び体力の向上を図る能力と態度を育てる。
- 思いやりのある子：生命尊重を基盤として、互いの人格を尊重し合い、豊かな人間性を育てる。
- 最後までやりぬく子：人との関わりの中で自己実現を目指し、自ら切り拓く力を育てる。

《目指す学校像》

「共に生き、共に学び、一人一人の子供が輝く学校」

保護者の皆様には、仲田小学校の教育活動についてご理解していただきたいと思います。そして、4月6日の入学式の日には、お子様が小学校での生活に期待をもって学校の門をくぐるよう、お話いただけると幸いです。

4月の入学式で、またお会いできますことを楽しみにしております。